

UT（超音波探傷）実技試験におけるデジタル超音波探傷器について

（本書記載の内容は、「受験申請補足資料 - B」より抜粋）

受験申請補足資料 - B

1. 超音波探傷試験（UT）実技試験で使用するデジタル超音波探傷器について

デジタル超音波探傷器の持込み受験はできません。超音波探傷試験（UT）の実技試験では、JSNDIの準備するデジタル超音波探傷器を使用します。使用するデジタル超音波探傷器は、JSNDI仕様デジタル超音波探傷器の2つのタイプ（Gタイプ、Rタイプ）から1つを選択します。受験を希望する方は下記を参考に希望のタイプを選択し、受験申請書の実技選択欄に記入してください。記入のない場合、こちらでタイプを指定させていただきます。

＜超音波探傷試験（UT）の受験を希望する場合の「実技選択」の記入方法＞

下記を参考に、使用を希望するデジタル超音波探傷器に対応する数字（「2」又は「3」）を受験申請書の実技選択欄に記入してください。

2：Gタイプ探傷器受験^{*1}

3：Rタイプ探傷器受験^{*1*2}

^{*1}：各タイプの説明については、当協会ホームページ（<http://www.jsndi.jp>）の（EA7-3）「JSNDI仕様デジタル超音波探傷器の基本操作仕様について」を参照してください。

^{*2}：2020年春期試験よりRタイプ探傷器は新ソフトウェアの探傷器を使用いたします。詳細については当協会ホームページ（<http://www.jsndi.jp>）の（EA7-4）「JSNDI仕様デジタル超音波探傷器について-Rタイプのソフトウェア改修に関する公表-」を参照してください。

＜UT1及びUT2受験申請の方の「実技選択」＞

受験申請書の「実技選択」欄に「2」、「3」以外の数字を記入されたり、「空白」とされた方については、こちらで「2（Gタイプ）」又は「3（Rタイプ）」を指定させていただきます。

＜実技選択の変更について＞

- ・受験票及び通知書に記載された「実技選択」の変更を希望される方は、一般社団法人 日本非破壊検査協会 認証事業本部にご連絡ください。
- ・「実技選択」の変更期限は、一次試験実施日（初日）の5営業日前までとなっており、期限後の変更は一切できませんのでご注意ください。

JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験
レベル1、レベル2用 新規受験申請書

私は、資格試験実施案内<新規・再試>に記載された内容に同意し受験申請を行います。

申請書提出日（西暦） 年 月 日

受験申請者 署名欄

押印

試験種別 レベル NDT方法 一次 実技選択 (UT, UT2) 併記は「2」又は「3」を
「1」は「4」又は「5」を記入
(詳細は別紙参照)

レベル2受験申請者で、今回受験申請するNDT方法のレベル1（現在有効な資格）を保持し、訓練時間の軽減を求める場合は
Aにレベル1資格証明書の認証番号を記入し、資格証明書のコピー（有効期限記載面のみ）を添付すること。
<例 UT2の受験申請者で、訓練時間の軽減を求める場合は、UT1の資格証明書が必要となります。(UM1は、対象となりません。)>

受験申請するNDT方法のレベル1資格証明書の認証番号

個人コード

P

勤務先名

勤務先電話番号

業種

UTの受験者は、実技選択欄へ“2”又は“3”を選択し記入すること。